



# 唐子小だより

東松山市立唐子小学校  
学 校 だ よ り  
6 月 号  
令和8年5月29日  
唐子小学校長 梶野義明

学校教育目標 なかよく・かしこく・元気よく  
～笑顔・夢・感動いっぱいの唐子小～

〒355-0071 埼玉県東松山市新郷642 TEL 0493-22-0675 FAX 0493-22-1419

## 見守り隊の皆様 いつもありがとうございます

新年度がスタートし、2か月が経とうとしています。子供たちは新しい登校班にもすっかり慣れて、まるでずっと以前から今の班で登校しているかのようです。一方で、怪我とか事故というものは、得てして慣れた頃に気持ちのゆるみとともに起こるものです。実際に、子供の交通事故は5月6月に増加の傾向があるそうです。そのような時期ですが、登下校を見守ってくださる地域の方のご協力もあり、唐子小の子供は毎日安全に学校に通うことができています。

先日の学校応援団会議でもお礼を申し上げましたが、いくら感謝しても感謝しきれません。毎日毎日、夏は暑く冬は寒い中を本当にありがとうございます。

これから雨が多く蒸し暑い季節を迎えます。どうぞご自愛くださいませ。

## 唐子は「天の園」の舞台

～景色でおなかのくちくなるような子どもに育てます～

学校応援団には、「天の園」の読み聞かせボランティアの方もいらっしゃいます。5月24日(日)には唐子市民活動センターを会場に、『「天の園」記念碑建設25周年記念事業』が行われました。オープニングセレモニーやシンポジウムでは、活動には人的にも物的にも厳しさが増しているものの、スタッフの皆様の熱意と郷土愛でここまで続けてこられたことがよく伝わってきました。一般参加の方からもまた、熱心なご質問やご意見が出る等、同様に熱いものが伝わってきました。

実際に記念碑を前にしてのガイドでお聴きしたところ、著者の打木村治は子育てに大切なこととして、

- 豊かな自然
- 母親の愛情
- ほどよい貧乏

を挙げていたとのことでした。現代にも通用するものがあると感じるのは私だけでしょうか。

打木村治が著した全6部の長編小説「天の園」は、旧唐子村（現在の唐子地区）を舞台にしています。この作品は、三大児童文学に数えられるばかりでなく、本市の豊かな自然や伝統文化の資料的要素も併せもちます。この作品を深く研究し、広めようとする市民団体と連携して子どもの健やかな育成につなげていきます。

【『第2次東松山市社会教育推進計画』より】

このように、「天の園」は東松山市としても貴重な資料かつ教材として位置付けています。

唐子小には三世帯同居で、ご両親もお祖父様お祖母様も唐子小の卒業生という児童が少なくありません。時代背景等、子供には分かりにくいところもあるので、ご家庭で当時のことを話題にしながら、改めて「天の園」に親しんではいかがでしょうか。

